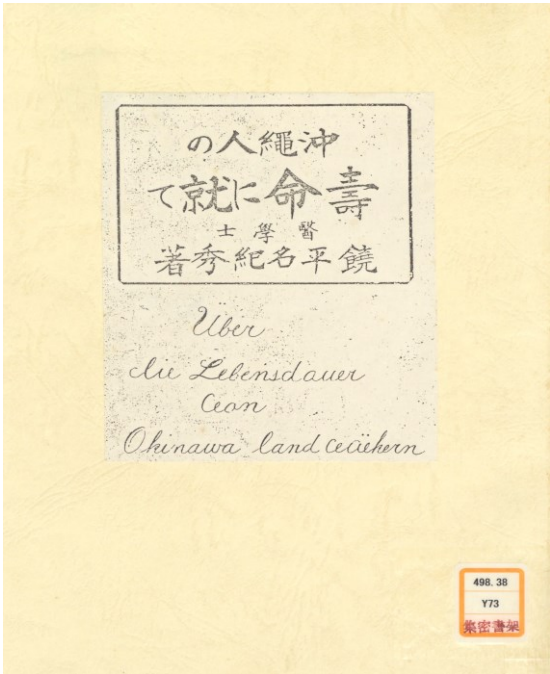


所蔵番号 017	収蔵年月日 2022年12月1日
資料名 沖縄人の寿命に就て	
著者・編集者	饒平名紀秀
発行者・発行所	善興堂病院内
	発行年 1932年
解説	 <p>沖縄は日本復帰後しばらく長寿県として注目されていたが、本書から戦前も長寿地域であったことがうかがえる。琉球王朝時代、及び、大正後期から昭和になって間もない沖縄の長寿者や人口動態を、当時の日本内外の状況と比較しながら、県民の寿命について論考している。著者は沖縄出身の開業医であり、戦前、県内で産婆養成所を併設した病院を開設していた。後に長田と改姓している。</p>
資料の閲覧	
Web 公開なし (マスクング あり)	
館内 公開あり PDFマスクングあり 閲覧可 PDFマスクングなし 不可	
備考 氏名をマスクング 著作権未処理のため現在大学リポジトリ(Web)では非公開	

○次ページより目次をご覧ください。

第一編

一、緒論

二、不老不死と若返法

三、長壽者に關する傳説及古代人の壽命

外圍の長壽者

日本の長壽者

四、現代人の長壽者

外圍の高齡者

日本の高齡者

五、沖繩古代の壽命

王朝時代の壽命

表影されたる高齡者

六、現在沖繩人の壽命如何

那覇市の長壽者

首里及各郡の長壽者

七、男性壽命短縮原因

致死的原因

病死

自殺

労働天災地変

精神病者

戦争

八、女性壽命短縮原因

妊娠

分娩

産褥

有兒

九 結 論 沖繩人の壽命

六九

一〇、七の數に關する川井教授の説

七六

一一、沖繩人の壽命を短縮する主要因子

八〇

第二編

一、壽命問題より觀たる沖繩女性の産兒數

八九

沖繩女性の平均産兒數如何

沖繩女性初産年齢と産兒數との關係

二、結婚と人の壽命

一一一

三、人の壽命と貧富との關係

一二五

四、嗜好品より觀たる那覇市の長壽者

一二一

五、人の壽命と遺傳關係

一二四

血液型と人の壽命とに就て